

令和7年度
事業報告書

社会福祉法人
日照養徳園

令和 7 年度日照養徳園事業報告

令和 7 年度の事業報告を各事業別に報告いたします。

令和 7 年度においては、コロナウイルスによる行動制限は無くなり、活動は従前の内容に戻りました。インフルエンザ同様に日常の中の出来事として考え、数件の罹患は有りましたが拡大することもなく生活ができました。

① 地域小規模児童養護施設の安定化

平成 22 年 5 月に開設した地域小規模児童養護施設「ひなた」は令和 7 年度で 16 年目を終えた所である。

令和 7 年度は 5 名の児童で生活をスタートし、年度の後半は 6 名での生活となりました。年度末で退所児童が 1 名いましたが、分園「ひかり」から 1 名移動したため令和 8 年度は 6 名でのスタートとなります。

一方、退所児童へのアフターケアの活動も増えているが、連絡がつかなくなる児童も出てきている。定期的な連絡は切れない様にしたい。

職員体制のフォローは、地域小規模施設に対する「地域分散化加算職員配置」を活用し令和 7 年度は 6 名配置体制となりましたが令和 8 年度は人材確保難があり 5 名配置としています。(中途採用ができれば 6 名体制が望ましい)

② 施設の小規模化の推進について

日照養徳園中長期計画としての「日照養徳園社会的養育推進計画」の後期 5 年間(新中長期計画)が令和 7 年度からスタートしました。さらなる施設の小規模化及び地域分散化を進める計画となっており、令和 11 年度末には定員 30 名とする計画ですが、国の施策や県内の要保護児童数の状況を考慮しながら進めていく予定です。

【新中長期計画】

①令和 7 年度

本体施設定員 30 名 + 地域小規模児童養護施設定員 6 名 合計定員 36 名

・本園 6 名×3 グループ + 分園① 6 名 + 分園② 6 名

・地域小規模児童養護施設 6 名定員 合計 36 名定員

②令和 11 年度中

本体施設 30 名定員 合計定員 30 名

・本園全体定員 12 名 (6 名×2 グループ又は 4 名×3 グループ)

・分園全体定員 18 名 (分園① 6 名+分園② 6 名+分園③ 6 名)

※地域小規模施設 1 カ所を分園に転換

③上記①②に加え、子ども食堂等の地域支援機能を本体施設に付加していく

③ 施設(設備)整備事業関連

- ㊦ 本園使用の園車水没事故による買替え(トヨタルーミー➡トヨタルーミーへ買替)

総事業費 1,650,000円

自己資金 1,080,000円(保険で570,000円補償)

- ㊧ 本園使用の園車老朽化による買替え(ホンダフィット➡トヨタルーミーへ買替)

総事業費 1,700,000円

自己資金 1,700,000円

- ㊨ 地域小規模ひなたの園車衝突事故による買替え(日産セレナ➡トヨタシエンタへ買替)

総事業費 2,340,000円

自己資金 800,000円(保険で1,540,000円補償)

- ㊩ 本園厨房のエアコン2台老朽化による交換工事

総事業費 940,000円

自己資金 940,000円

④ 地域や行事関連

養徳園秋祭り

令和7年度から猛暑対策のため。7月ではなく秋祭りとして10月12日(日)に実施しました。地域の皆様やボランティアの方を含めて約270名の参加がありました。

餅つき大会

令和7年度も12月28日(土)に実施しました。地域の皆様含め約100名の参加がありました。

P T A活動について

平成18年度から豊浦小P T A事務局役員(P T A副会長として園長が参加)として活動を行っていましたが令和6年度以降は職員が副会長として参加しています。豊浦中学校のP T A事務局にも職員が1名副会長として参加しました。また、高萩清松高校のP T A事務局監事監査として園長がP T A活動に参加しました。

日照養徳園地域支援チーム「ようとか」

平成4年度から地域支援チーム「ようとか」の活動を始め、子ども食堂や里親サロンを実施しています。令和7年度も、日立市の子ども食堂実施事業補助を受け、年間12回(月2回)の子ども食堂「ようとかカフェ」を実施。日曜日の昼食を基本として毎回50食の配布を行った。ボランティア団体「YOURNEIGHBOUR」の高校生にも協力いただいた。コロナ禍を受けてテイクアウトを可能とした結果イートインが減っている為、令和7年度はイートイン限定のイベントを実施しました。多くの方に参加いただいて好評でした。

⑤ 人事関連

退職者 年間 5 名の退職者

令和 7 年 1 月末に保育士 1 名が退職しました。

令和 7 年 3 月末に保育士 2 名、児童指導員 1 名が退職しました。

令和 7 年 3 月末に心理担当職員が退職しました

中途採用者 特にいません

新規採用者 令和 8 年 4 月の新規採用者はいません

従って令和 8 年度当初として 4 名から 5 名の職員不足が生じています。

育児休暇等取得者

令和 8 年 3 月より保育士 1 名が育児休暇から復帰しています。

⑥ 処遇関連

・不登校児童への対応

令和 7 年度については学校生活に不安定であった高校生 3 年生が不登校となりましたが、高校卒業はできました。就職活動にも時間がかかり、高校卒業後も措置延長し、令和 8 年 6 月の退所（障害者支援事業所への就労）予定です

それ以外にも、心理的に不安定な児童はいるが、継続的な欠席にはなっていない。

・児童間の暴力的上下関係・いじめへの対応

児童間の暴力やいじめ、又児童から職員への暴言や暴力についても、その場で見逃さない対応をとってきた。新規入所や一時保護児童の増加による児童の不安定はあるが、職員の対応により大きな混乱には至っていない。又児童間のトラブルは起きることはあるがその都度話し合いを行い継続的トラブルにはなっていない。職員間の連携がずれないように専門職もフォローしている。

・性的問題行動や SNS トラブルへの対応

近年の傾向として高校生を中心としてスマートフォンを介在した性に関わる事故や SNS 上のトラブルが発生している。

高校生は全員所持しているが夜間は職員に預けることや使用時間、使用場所の制限は継続している。しかしながら昼間の時間帯（通学時間帯）については使用制限ができない為、日々の行動を注意していきながら、トラブル時に話し合いができるような関係づくりが必要となり、又学校との連携も重要になっている

・基本的生活習慣の取得について

朝起きる事～朝食～登校へのパターン及び、帰園後の生活～就寝までの過ごし方についての乱れは無かった。コロナ禍による個食もなくなり、リビング等での日々の会話が増えるようになった。見えてきた課題は常に話し合い改善に向け工夫をしている。

・職員間のチームワークの問題

各G内での会議や、職員会議・処遇会議・給食会議・グループ長会議、グループリーダー会議にて方針を徹底させたことから、職員間での対応のブレは少なくなったが、個別に問題を抱える児童についての関りはまだ個人差がある。主任を中心としてアドバイスを実施ながら、見直しを行っていく。

令和7年度は地域分散施設（分園と地域小規模）が3カ所となり、本体から見えにくい生活スタイルとなったため、各会議への専門職や主任の参加等により情報の共有に努めた。

・外部の人材による処遇向上について

内部職員だけでは、手が廻らない部分について、外部の力を借りてフォローしていくことが必要となっているが、令和7年度はボランティア学生はいませんでした

(1) 教養娯楽の部分（読み聞かせ、習字、音楽、美術、スポーツ等）

(2) 学力向上の部分（学生等の力による、学習塾的な場を設け、取り掛かる）

この2点を引き続き学生等の力を借りながら力を入れていきたい。

また、高校生の進学を支援するために、学習塾（進学予備校）利用を推進していくが、措置費の補助（月額20,000円～25,000円）では不足する部分を施設として年間10万円まで予算化したが、利用した高校生はいなかった。

⑦ 苦情対応について

令和7年度の苦情受付件数は 0件 でした。

ヒヤリハット報告や事故報告は多数ありますが、苦情解決システムに諮る事案はありませんでした。

⑧ 児童手当（旧子ども手当）の実施

令和7年度はすべての入所児童児童手当が支給されました。（高校生にも支給された）

（3歳未満は15000円／月、3歳以上は10000円／月）

各児童の預金通帳を作成し、施設が責任をもって管理しています。

高校生のスマートホン購入時の初期費用等に活用していますが、スマートホン費用以外に必要な個別的費用については状況により児童手当から支出可能としています。

⑨ 在籍児童月間推移

令和7年度各月初日在籍児童数（実在籍児童数）

区分	定員	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
本園 だいち よう	18名	男	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	64	5.33
		女	9	9	10	9	10	10	11	11	12	12	12	12	127	10.58
		小計	14	14	15	14	15	15	16	16	18	18	18	18	191	15.91
分園 あさひ	6名	男	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	6.00
		女	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	30	2.50
		小計	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	66	5.50
		小計	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	6	66	5.50
地域小規模 ひなた	6名	男	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34	2.83
		女	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3	34	2.83
		小計	5	5	6	6	5	5	6	6	6	6	6	6	68	5.66
合計	36名	合計	30	30	32	31	31	31	34	34	36	36	36	36	397	33.08

令和7年度新規入所児童数 12名

令和7年度退所児童数 6名（高校3年生2名含む）

令和7年度は全体平均33.08名の在籍となっているが、地域小規模と本体施設（本園＋分園）を分けて定員計算が必要となる。

本体施設 定員30名に対し平均入所者27.41名（＝切り上げ28名充足率93％）

地域小規模施設 定員6名に対し平均入所者5.66名（＝切り上げ6名充足率100％）

となりました。

令和8年度も本体施設定員30名（分園2つ含む）、地域小規模施設定員6名、合計定員36名でスタートします。

⑩ 進路関係

高校3年男児・・・就職（フジパン㈱、下妻市内で社員寮生活）

高校3年女児・・・進学（鎌倉女子大学、横浜市内で一人暮らし）

高校3年女児・・・就職予定（日立市にある障害者向けGHに入居しB型事業所で就労予定）

中学3年男児・・・進学（退所し親元から県立八千代高校に進学）

中学3年男児・・・県立磯原郷英高校に進学（日照養徳園から高校進学）

中学3年女児・・・県立高萩高校に進学（日照養徳園から高校進学）

⑪ 寄付金・助成金関係

高校を卒業し進学や就職した児童に対しては、国の補助制度「自立支援資金貸付金制度」があるが、大学中退の不安がある児童や就職が継続できるか不安がある児度の場合は活用していないことが多い。令和6年度の退所児童が令和7年度から1名活用している、令和7年度退所児童も11名が活用予定。

- ・進学者 生活資金貸付 月額5万円限度
アパート家賃貸付 月額で生活保護の住宅扶助限度、
- ・就職者 アパート家賃貸付 月額で生活保護の住宅扶助限度、

但し5年間の継続就労での返済免除

又、運転免許取得資金として25万円の借入制度もある（2年継続就労にて返済免除）

⑫ 第三者評価の検証

令和7年度（令和8年2月）に第4回目の外部機関による第三者評価を実施しました。

令和8年度は自己評価となります。

評価内容も毎年変化があることから、その変化に沿って施設としての考え方も改善していく必要があります。

⑬ コロナ対策の実施

令和7年度の日照養徳園においては児童・職員数名が発症しました。

特別な行動制限はなく、インフルエンザ等と同様な対応を行い、軽症だった為集団発生には至りませんでした。

令和8年度もコロナウイルスは存在すると思われませんが、日々のうがいや手洗い、マスク着用などで集団感染にならないように心がけます

以上

事業報告

年	月	日	摘 要
7	4	1	入社式 新人研修①
		2	新人研修②
		6	日立さくらまつり(日立きららライオンズクラブ参加)
		7	中学校入学式 小学校始業式
		8	小学校・県立高校・特別支援学校 入学式
		11	職員会議
		12	中学校授業参観、PTA 総会
		13	子ども食堂
		14	茨児協総務委員会
		16	給食会議
		18	施設長会議 (WEB) 茨児協役員会 (WEB)
		19	小学校授業参観、PTA 総会 日立地区里親会総会
		22	処遇会議
		23	茨児協総会
		24	茨城県社会福祉法人経営者協議会理事会
		25	G長会議
		27	子ども食堂
		28	茨児協里親支援専門相談員委員会
	5	6	キッチンカー来園&BBQ
		7	職員会議
		8	日立市要保護児童対策地域協議会代表者会議
		10	高萩清松高校PTA総会
		11	子ども食堂
		13	茨児協総務委員会
		14	給食会議
		15	茨城県社会福祉法人経営者協議会総会
		16	施設長会議、茨児協役員会
		18	中学校体育祭
		20	日立管内里親支援会議
		21	処遇会議 関ブロ研修茨城大会実行委員会
		23	県社協総合企画委員会
		24	小学校運動会
		26	茨児協里専委員会
		27	G長会議 日照養徳園監事監査
		29	日照養徳園理事会
		30	県社会福祉施設退職手当支給制度運営委員会
	6	2	茨城県社会福祉法人経営者協議会理事会
		3	職員会議
		8	子ども食堂開催

年	月	日	摘 要
7	6	10	給食会議
		11	茨児協従事者部会 県央施設研修会視察来園
		16	県社会福祉施設互助会理事会
		17	茨児協総務委員会 日立管内里親支援会議
		19	処遇会議
		22	子ども食堂開催 里親基礎研修
		23	日照養徳園評議員会 茨児協里親支援専門相談員委員会
		25	日照養徳園臨時理事会
		26	県北施設合同研修会
		27	G長会議 施設長会議
		30	茨児協新任職員研修会①
	7	1	茨児協新任職員研修会②
		2	茨城県社会福祉法人経営者協議会理事会
		3	職員会議
		4	茨児協情報交換会
		5	高萩清松高校 20 周年記念式典
		6	子ども食堂開催
		8	A E D講習会 県児童相談所ネットワーク会議
		10	関ブロ児童養護施設研究協議会山梨大会～11日
		14	給食会議
		15	茨児協総務委員会 茨児協F S W委員会 日立管内里親支援会議
		17	園内新人研修
		18	処遇会議 茨児協施設長会議 茨児協役員会
		22	県定期指導監査
		23	関ブロ研修茨城大会実行委員会
		25	G長会議
		27	里親登録前研修
		28	茨児協里親支援専門相談員委員会
	8	1	職員会議
		5	日立児相处遇検討会議
		6	土浦児相处遇検討会議 里親施設実習 日照祭打ち合わせ会議
		10	子ども食堂開催 茨児協従事者部会
		19	茨児協総務委員会 日立管内里親支援会議
		20	子ども食堂開催 茨児協従事者部会
		22	県社会福祉法人経営者協議会正副会長会議 茨児協施設長会議
		25	茨児協里親支援専門相談員委員会
		26	G長会議
		29	茨児協お仕事カフェ
	9	30	子ども食堂開催 川尻花火大会
		1	茨児協権利擁護研修会
		4	職員会議
		7	子ども食堂開催
		8	給食会議

年	月	日	摘 要
7	9	9	日照祭実行委員会
		10	茨児協従事者部会
		11	杉の子のつどい
		12	県社会福祉法人経営者協議会理事会・研修会
		16	茨児協総務委員会 日立管内里親支援会議
		17	県北施設合同研修会
		19	処遇会議 茨児協施設長会議 茨児協役員会
		20	茨児協委心理委員会（養徳園開催）
		22	茨児協里親支援専門相談員委員会 社会的養育セミナー
		23	子ども食堂開催
		25	日照養徳園理事会 G長会議
		26	関ブロ研修茨城大会実行委員会 里親セミナー
		27	B I G W A V E イベント招待行事
		28	B I G W A V E イベント招待行事
	10	1	職員会議
		6	県北施設合同研修会
		8	茨児協従事者部会 里親応援ミーティング
		9	給食会議 関ブロ児童養護職員研修会①
		10	関ブロ児童養護職員研修会②
		11	茨児協野球・ソフトボール大会（不参加）
		12	日照養徳園秋祭り
		14	茨児協総務委員会
		15	関ブロ職員野球大会①
		16	関ブロ職員野球大会②
		17	処遇会議 茨児協施設長会議
		18	子ども食堂開催 消防訓練 里親基礎研修会
		20	茨児協権利擁護研修会
		21	日立管内里親支援会議
		22	保育士養成校連絡協議会
		23	茨児協施設交換実習 安全運転管理者講習会
		26	子ども食堂開催
		27	江戸川区民生委員視察研修来園 茨児協里親支援専門相談員委員会
		28	G長会議
		29	関ブロ研修茨城大会分科会打合せ 茨児協自立支援研修会
		30	里親セミナー
	11	4	職員会議 日照祭実行委員会
		6	給食会議
		7	オレンジリボンタスキレー
		9	子ども食堂開催
		10	茨児協総務委員会 県経営協研修委員会
		11	全養協全国児童養護施設長会議（福島大会）～13日
		14	施設長会議 茨児協役員会
		17	日立消防署検査 茨児協里親支援専門相談員委員会

年	月	日	摘 要
7	11	18	日立管内里親支援会議
		20	処遇会議
		21	関ブロ研修茨城大会実行委員会
		22	里親登録前研修会
		24	子ども食堂開催
		25	G長会議 8
	12	28	県経営協国会議員陳情活動 里親セミナー
		1	職員会議
		4	はんどちゃん活動サロン訪問 性教育研修会①
		5	性教育研修会②
		7	豊浦学区三世代文化祭屋台出店
		8	給食会議 県経営協県福祉部宛陳情活動
		9	社会的養護を担う施設長研修会～10日
		10	茨児協従事者部会
		12	県社会福祉法人経営者協議会理事会
		14	子ども食堂開催
		16	はんどちゃん活動サロン訪問 日立管内里親支援会議
		18	茨児協総務委員会
		19	関ブロ研修茨城大会実行委員会 里親セミナー
		20	キッチンカー来園&BBQ行事 施設長会議・研修会
		21	子ども食堂開催
		22	処遇会議 茨児協里親支援専門相談員委員会
		24	終業式
		25	G長会議 園内クリスマス会
		27	里親施設実習
		28	餅つき大会
	1	7	茨児協小規模グループケアリーダー研修会①
		6	茨児協小規模グループケアリーダー研修会②
		8	始業式
		9	職員会議
		10	子ども食堂開催
		13	給食会議 茨児協総務委員会
		14	茨児協従事者会議
		15	養育・権利擁護セミナー
		16	施設長会議 茨児協役員会
		19	県北施設合同研修会
		20	日立管内里親支援会議
		22	処遇会議
		25	子ども食堂開催
		26	茨児協里親支援専門相談員委員会
		27	G長会議
		28	関ブロ事務運営管理者研修会①
		29	関ブロ事務運営管理者研修会②

年	月	日	摘 要
8	1	30	茨児協新年情報交換会
		2	職員会議
		3	茨児協従事者部会
		4	園内研修会①（他施設訪問）
		6	はんどちゃん研修委員会 里親支援機関合同研修会
		7	消防訓練
		8	子ども食堂開催
		9	園内研修会②（他施設訪問） 県北施設合同研修会
		10	園内研修会③（他施設訪問） 里親研修会
		12	給食会議
		13	県経営協経営改善研修会 子ども性暴力防止法説明会
		16	茨児協里親支援専門相談員委員会
		17	茨児協総務委員会 日立管内里親支援会議
		19	処遇会議
		20	施設長会議 里親セミナー
		23	子ども食堂開催
		24	全養協中堅職員研修会①
		25	G長会議 全養協中堅職員研修会②
		26	県立高校入試 第三者評価実施①
		27	第三者評価実施② 関プロ研修茨城大会実行委員会
		28	児童養護実践学会セミナー
	3	2	県社会福祉法人経営者協議会理事会・セミナー
		3	茨児協自立支援委員会
		4	職員会議
		5	県立高校卒業式 県社会福祉施設互助会理事会
		6	県北施設合同研修会報告会
		8	こども食堂開催
		9	茨児協総務委員会
		10	中学校卒業式 退職金支給制度運営委員会
		11	県立高校合格発表 県経営協県北ブロックセミナー
		12	給食会議 茨児協総務委員会
		13	はんどちゃん運動推進委員会
		16	処遇会議
		18	楡形幼稚園卒園式
		19	豊浦小学校卒業式 施設長会議 茨児協役員会
		22	子ども食堂開催
		24	修了式 G長会議
		25	いしまち保育園卒園式
		26	日照養徳園理事会